



株主のみなさまへ

第76期 事業レポート 2012.12.01 ▶ 2013.11.30

パーツでつなぐ あなたとつながる 未来につなげる

<http://www.morito.co.jp/> MORITO



代表取締役社長

一峰隆志

TOP MESSAGE ごあいさつ

グローバル成長企業を目指して

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、当社グループは2013年11月期(2012年12月1日～2013年11月30日)を終了いたしましたので、第76期事業レポートにより、事業の概況をご報告申し上げます。

今後も株主のみなさまのご期待にお応えできますよう、業績向上に努めてまいりますので、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2014年2月

業績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政権交代に伴う新政権の金融緩和・財政政策への期待感から円安・株高が進展し、日本企業の経営環境改善の兆しが見られるようになりました。

また、世界経済では米国経済の住宅・雇用環境改善により回復基調にあるものの、欧州経済における財政緊縮による停滞、中国・ブラジルをはじめとする新興国経済も輸出鈍化により減速する等、引き続き先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、主にアパレル資材と生活産業資材を扱う

当社グループにおきましては、中期経営計画「グローバル成長企業を目指して」の取組みのもと、グローバルな販売網・生産拠点の拡充を着実に推進することで、事業規模拡大を要とした成長戦略を実行しております。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高331億4千5百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益13億9千万円(前年同期比0.1%増)、経常利益16億9千9百万円(前年同期比20.9%増)、当期純利益10億8千1百万円(前年同期比37.3%増)となりました。

次期の見通し

当社グループは、「グローバル成長企業を目指して」のコーポレートスローガンのもと2015年度を最終年度とする中期経営計画を実践しております。戦略とファイナンスの双方の視点から成長事業を明確に定義し、事業領域を拡大してまいります。また、新規事業投資とM&Aの積極化により企業規模の拡大と企業価値の向上を図ってまいります。

同時に世界で事業展開を行う当社グループ全体の企業価値向上のため、基幹部門のグローバル化、グローバル人材の活用及びダイバーシティの促進を図り、生産拠点においては日本、中国、ASEANを中心とした安定的な稼働、継続的な設備強化を行い取引先のニーズに応えてまいります。